

## 平成 24 年度 第 10 回三重県行財政改革推進本部 概要

- 1 開催日時：平成 24 年 12 月 10 日（月）16:45～17:15
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり

### 議題 1：三重県職員人づくり基本方針（最終案）について

#### 【喜多人事課長】（資料 1 に基づき説明）

中間案からの変更点は、3 ページ「職員に求められること」及び 6 ページ「多様な組織との人事交流の推進」の項目における文言の一部変更のみである。

（特に質疑なし）

#### 【鈴木知事】

作って終わりではなく、作った後が大切であり、中身について各部局長においてもよく理解してほしい。また総務部を中心に色々な仕組みを作っていくことになるが、ジュニアボードなどは各部局ごとに作ることとなるので、趣旨を理解し、中身に魂がこもるように運用をお願いしたい。

### 議題 2：外郭団体等見直しの検討状況について

#### 【森行財政改革推進課長】（資料 2 に基づき説明）

「外郭団体等見直し方針」に基づき進めている所管部局と各団体との個別の見直し検討について、11 月会議において進捗状況を報告することから、本資料を取りまとめた。

団体のあり方の見直しが必要な団体など個々の団体名まで示しているが、あくまで検討途上であり、今後まだ変わり得る可能性もある。

最終の団体ごとの改革方針については、「外郭団体等改革方針（案）」として 2 月会議に示す予定であり、その際には各所管部局ごとに常任委員会等で議論していただく必要があると考えているので、対応よろしくをお願いしたい。

#### 【加藤観光・国際局長】

見直しは何時の時点で捉えているのか。既に見直されているものもあるが。

#### 【森行財政改革推進課長】

24 年度で捉えており、今年度既に見直されたものについても方針として含まれる。

#### 【山川雇用経済部長】

見直しは 27 年度までだが、常任委員会では、現段階での見直しの進捗状況を説明するのか。

**【森行財政改革推進課長】**

12月12日の総務地域連携常任委員会において、概ねこのような状況で検討していると報告し、最終の2月会議の段階では、改革方針として各部局において個別団体と調整していただいた方向性を示していただき、改革そのものは27年度末までとしている。

**【鈴木知事】**

役員等への就任のあり方について、原則的に自主自立ということで、役員等への就任は必要最低限にするべきだと思っているし、就任する場合であっても本当に理事などで運営に関わらなければならないものなのか、監督機関としての評議員で済むものなのか、団体を自主自立させるという観点から真剣に考えていただきたい。財政的な面での改革は一定程度整理されてきているが、人的な部分についてももしっかり議論していきたい。

**議題3：平成26年度からの個人住民税の特別徴収義務者の指定について**

**【篠原税収確保課長】（資料3に基づき説明）**

地方税法では、給与所得者に係る個人住民税は原則として特別徴収の方法によることとされているが、3割近くの給与所得者が普通徴収となっている。

法令順守と納税者の利便性を図るという観点から、県内全市町において、平成26年度から特別徴収義務者の法令に基づく指定を実施していくことが合意された。

（特に質疑なし）

**議題4：新たな財源確保対策について**

**【嶋田総務部副部長】（資料4に基づき説明）**

ネーミングライツについて、11月下旬に約370社に対しアンケートを実施しており、その結果を参考にしながら、1月以降導入施設、募集条件を各部と調整していきたい。

公用車への広告掲載について、現在43台が運行中で年間47万円の収入を見込んでいる。

職員駐車場の有料化の検討について、直営方式による駐車場整備では新たな財源を確保することが難しいため、民間活力の活用も視野に入れて引き続き検討し、3月の常任委員会を目途に一定の結論を出していきたい。

ふるさと納税の推進について、寄附していただきやすい環境づくりとして、インターネットを利用した「クレジットカード収納、ペイジー収納、コンビニエンスストア収納」を12月10日から利用できる環境とした。また、12月はふるさと応援寄附金促進強化月間であり、年末の帰省客をターゲットとしたPR

活動にも取組んでいきたい。

【稲垣総務部長】

手元に名刺をお配りしたが、裏面にふるさと納税のインターネットホームページに繋がるQRコードを印刷してある。12月はふるさと納税の強化月間であり、名刺やリニューアルしたチラシも用意しているのでご協力をお願いしたい。

【小林南部地域活性化局長】

帰省客をターゲットとしたPR活動とは具体的に何をするのか。

【嶋田総務部副部長】

12月28、29日に津なぎさまち、御在所SA、亀山SAで、ビラ配り等PR活動をする予定である。

【鈴木知事】

「クレジットカード」「ネットバンキング」「コンビニ」を揃えて選べるのは都道府県では三重県が初なので、積極的なPRをお願いしたい。

議題5：政策を推進するための新たな仕組みの構築について

【森行財政改革推進課長】（資料5に基づき説明）

11月20日の全員協議会資料に、名称「みえ成果向上サイクル（スマートサイクル）」を追記したことと、参考としてオールインワンシステムの構成案を追加したものである。

現在、各マネジメントシート等含めて事務的に調整しており、幹事会等を利用しながら今後議論を進め、できれば年明けには示したいと考えている。

（特に質疑なし）